

## 平成26年度離島漁業再生支援交付金による取組概要

## 1. 集落協定の概要

都 道 県 名： 東京都  
市 町 村 名： 御蔵島村  
島 名： 御蔵島  
協 定 締 結 集 落 名： 御蔵島村漁業集落  
交 付 金 額： 3, 264千円  
協 定 参 加 世 帯 数： 24人（うち漁業世帯24人）  
（参考）集落漁業者平均所得： 376, 605円（年間）

## 2. 協定締結の経緯

御蔵島周辺海域には、陸域からの豊富な栄養の流入や黒潮などの自然環境に恵まれ、良好な漁場があり、これまで御蔵島村の漁業者がこれらの海域環境を適切に管理・保全してきた。しかし、近年後継者の減少により技術継承・担い手育成が課題となっており、御蔵島村の漁業の衰退、漁村における多面的機能の喪失が懸念されている。このため、漁場の合理的な利用や新技術・漁法の導入等に取り組む環境を整えるとともに、漁場環境の保全活動を継続的に行う必要がある。その取組の継続を下支えするために離島漁業再生支援事業を実施した。

## 3. 取組の内容

## (1) 漁場の生産力の向上に関する取組状況

平成26年7月より採取解禁となったバテイラ等クボガイ科の貝類について、分布場所・生息数・成育状況を調査することで持続的な資源活用を図った。また、漁場監視を実施して更なる資源回復を図った。さらに、海岸清掃を実施して漁場環境の維持を図った。

## (2) 集落の創意工夫を生かした取組状況

水産物に加工を施し、長期保存を可能にすることにより、販売価格の安定化・高付加価値化を図った。また、水産物の販売経路を見直し、地産地消の促進を図った。さらに、御蔵島村で漁獲された水産物に対して、梱包資材に御蔵島村の名称を入れることで、ブランド化を図った。

## 4. 取組の成果

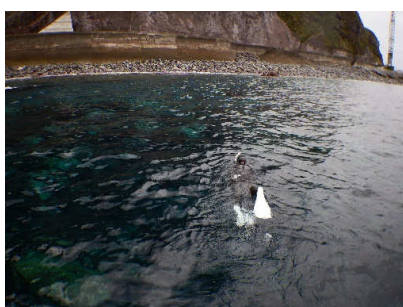
## (1) 漁場の生産力の向上に関する取組成果

- ・全4回の調査を実施した。御蔵島港東側からイルカ根に集中して生息していることが判明した。
- ・イセエビ漁やキンメ漁の禁漁期間等の制限が遵守されていることを確認するため、漁場監視を行った。全2回実施し、違反船（者）、密漁船（者）は確認されなかった。

- ・漁業者が海岸で貝類やイワノリ等を採取しやすい環境づくりのため、海岸清掃を行った。御蔵島港東側海岸からイルカ根付近の海岸までの清掃を全2回実施し、流木、ロープ等を撤去した。

## (2) 集落の創意工夫を生かした取組成果

- ・供給過剰となった水産物を切り身に加工してから脱気、冷凍することで鮮度保持を図りながらストックできるようにした。サンプルとして島内の民宿に配布したところ、好評であった。また、御蔵島産のハンパノリ、イワノリを利用し、お土産にもできる長期常温保存可能なレトルトごはんの開発を行った。
- ・学校主催の地産地消の講演会に出席し、情報収集活動を行い、学校と地元水産物利用の話し合いの場を設けた。また、社会福祉協議会に水産物の冷凍ストックについての情報を提供した。
- ・「御蔵島産」と表記してある梱包用テープを作成した。また、レトルトごはんの商品シールのデザイン開発を行った。



クボガイ資源調査



漁場監視



海岸清掃



冷凍カンパチ



「御蔵島産」梱包テープ



レトルト食品

平成26年度 離島漁業再生支援交付金 実施状況

市町村名 御蔵島村

協定締結集落名		御蔵島村漁業集落			合計	
1 集落協定締結数	一般・特認の別	一般				
	協定を策定した漁業集落数※ ①	1			1	
	協定参加世帯数	24			24	
		うち漁業世帯数	24			24
	交付対象漁業集落数※ ②	1			1	
実施集落率 ①/②%		100%			100%	
2 集落協定に位置づけられた活動内容	漁場の生産力の向上に関する取組	3			3	
	種苗放流				0	
	漁場の管理・改善				0	
	産卵場・育成場の整備				0	
	水質維持改善				0	
	植樹、魚付き林の整備				0	
	海岸清掃	1			1	
	海底清掃				0	
	漁場監視	1			1	
	その他	1			1	
	創意工夫を生かした取組	4			4	
	新たな漁具・漁法の導入				0	
	新規漁業への着業				0	
	新規養殖業への着業				0	
	協業化による経営収支の改善・安全性の向上				0	
	低・未利用資源の活用				0	
	品質の均一化に向けた取組				0	
	高付加価値化	1			1	
	流通体制改善	1			1	
	簡易加工	1			1	
	海洋レジャーへの取組				0	
	伝統漁法の取組				0	
	漁労技術の向上の取組				0	
販路拡大	1			1		
その他				0		
3 交付金額とその使用方法 単位 千円	交付金額(千円)	3,264			3,264	
	うち前年度からの繰越額	0			0	
	当該年度の交付金の使用方法	集落協定の管理体制における担当者の報酬	180			180
		交付事務の委託料	180			180
		話し合い・備品に関する経費	36			36
		漁場の生産力の向上に関する取組に要した経費	247			247
		種苗放流				0
		漁場の管理・改善				0
		産卵場・育成場の整備				0
		水質維持改善				0
		植樹、魚付き林の整備				0
		海岸清掃	67			67
		海底清掃				0
		漁場監視	60			60
		その他	120			120
創意工夫を生かした取組に要した経費		2,616			2,616	
その他雑費	4			4		
繰越額				0		

※ 「漁業集落数」とは、漁港を核として、当該漁港の利用関係にある漁業世帯の居住する範囲を、社会生活面の一体性に基づいて区切った範囲のうち、漁業世帯が4戸以上存在するものを計上する。(2003年(第11次)漁業センサスに準拠)